



株式会社北海道日本ハムファイターズ
株式会社楽天野球団
株式会社西武ライオンズ
株式会社千葉ロッテマリーンズ
オリックス野球クラブ株式会社
福岡ソフトバンクホークス株式会社
パシフィックリーグマーケティング株式会社

2023-2027シーズン パ・リーグ6球団 インターネット試合中継 配信パートナー 決定のご案内

プロ野球パ・リーグ6球団とパシフィックリーグマーケティング株式会社（以下PLM）は、2023-2027シーズンのインターネット試合中継配信パートナー（以下配信パートナー）として、以下の4チャンネルと5シーズンに渡る契約を締結したことをお知らせいたします。なお決定した4チャンネルとは2018-2022年の直近5シーズンも契約を結んでおり、2023年からの5シーズンも同じチャンネルにてパ・リーグ6球団の主催試合をご覧いただけることになります。



ベースボールLIVE



チャンネル：「Rakuten TV」：楽天グループ株式会社 運営
チャンネル：「DAZN（ダゾーン）」：DAZN Limited 運営
チャンネル：「ベースボールLIVE」：ソフトバンク株式会社 運営
チャンネル：「パーソル パ・リーグTV」：パシフィックリーグマーケティング株式会社 運営

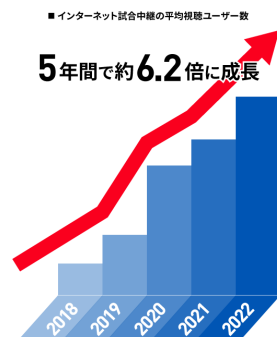
イメージ映像「ネットでパ・リーグをみよう！」：<https://www.youtube.com/watch?v=WFsHjfE5q24>

コメント：パシフィックリーグマーケティング 代表取締役CEO 根岸 友喜

パ・リーグ6球団とPLMは、2018年より3社（4チャンネル）の体制で、インターネットでの試合中継をファンの皆さまへ届けてきました。複数の配信パートナーと契約することで、ファンの皆さまに選択肢があり、より多くのファンの皆さまと接点を持つことができ、より多くの試合を観戦していただく機会を創出してきました。

この度は、2023年からの5年間も、3社（4チャンネル）がパートナーとして、我々の考えにご賛同いただけたことを心より嬉しく思うとともに、改めて深く御礼申し上げます。

インターネットでの試合中継は、スマホ・PC・タブレット・テレビ画面など、お客さまの生活スタイルにあわせたデバイスを通じて、いつでもどこでも視聴できる利便性をご支持いただいております。結果として、インターネットでの1試合平均のパ・リーグ試合中継視聴者数は、2018年からの5年間で約6.2倍（PLM調べ）に成長し、今後も更なる成長を遂げるものと確信しております。今までと変わらぬ配信パートナーとともに、ファンの皆さまにとって魅力的なプロ野球とパ・リーグであり続けるように、これからも日々努力をしていきます。



< 報道関係者様からのお問い合わせ > パシフィックリーグマーケティング株式会社

✉ pr@plm-baseball.co.jp



パシフィックリーグマーケティング株式会社。パ・リーグ6球団の共同出資会社として2007年に設立。「6球団でまとまったらよいこと」「1球団ではできないこと」を考え方の軸として、ビジョンに「プロ野球界、スポーツ界の発展を通して、日本の社会全体を明るく元気にしていくこと」、ミッションに「プロ野球の新しいファンを増やすこと」を掲げ、社会におけるスポーツの新たな価値を提供できるよう、時代の環境変化に適応しながら、ビジョン・ミッションの実現のため事業を推進しています。

概要

- ・ 契約期間：2023年から2027年までの5年間（5シーズン）
- ・ 契約内容：パ・リーグ公式戦全試合、日本生命セ・パ交流戦（パ・リーグ主催試合）、
パ・リーグクライマックス・シリーズ・パ、一部のオープン戦など
- ・ 配信領域：日本国内のみ（パ・リーグTVは海外も含む）
- ・ 配信形態：ライブ（生中継）、VOD

※試合名称は2023年2月現在の呼称です

配信パートナー紹介

「Rakuten TV」運営会社：楽天グループ株式会社

「Rakuten TV」は、オンラインで映画やドラマ、アニメ、パ・リーグをはじめとするスポーツ、舞台など約25万本のコンテンツを配信する楽天グループの動画配信サービスです。動画はスマートフォンやパソコン、テレビをはじめ様々なデバイスで視聴することができます。※対応端末の詳細は、「Rakuten TV」のサイト（<https://tv.rakuten.co.jp/static/guide/device>）よりご確認ください。

Rakuten パ・リーグ Special 利用料：月額702円（税込）/年額プラン5,602円（税込）

<https://tv.rakuten.co.jp/static/pacificleague/>

「DAZN」運営会社：DAZN Limited

「DAZN(ダゾーン)」は、スポーツファンが好きなスポーツを、いつでもどこでもお楽しみいただける、スポーツ・チャンネルです。明治安田生命 J リーグやプロ野球、Yogibo WEリーグをはじめとする国内コンテンツに加え、AFCアジアカップなどのAFC公式14大会、ラ・リーガ・サンタンデル、セリエA、リーグ・アン、UEFA女子チャンピオンズリーグなど欧州サッカーも放映しています。さらにモータースポーツ、テニス、ボクシング、ゴルフなど世界最高峰のあらゆるスポーツの興奮をお届けし、あらゆるスポーツのライブ中継のみならず、見逃し配信やハイライト、オリジナルコンテンツも見放題。テレビ、スマートフォン、PC、タブレット端末、ゲーム機などマルチデバイス対応しており、いつでもどこでもスポーツ観戦をお楽しみいただけます。世界的スポーツメディアグループDAZNグループが提供する「DAZN」は日本、ドイツ、オーストリア、スイス、イタリア、スペイン、カナダで独自展開をしており、225以上の国と地域で利用できるグローバルプラットフォームも展開しています。

利用料：月額3,700円（税込）/年間一括払い30,000円

<https://www.dazn.com>

< 報道関係者様からのお問い合わせ > パシフィックリーグマーケティング株式会社

✉ pr@plm-baseball.co.jp



パシフィックリーグマーケティング株式会社。パ・リーグ6球団の共同出資会社として2007年に設立。「6球団でまとまったらよいこと」「1球団ではできないこと」を考え方の軸として、ビジョンに「プロ野球界、スポーツ界の発展を通して、日本の社会全体を明るく元気にしていくこと」、ミッションに「プロ野球の新しいファンを増やすこと」を掲げ、社会におけるスポーツの新たな価値を提供できるよう、時代の環境変化に適応しながら、ビジョン・ミッションの実現のため事業を推進しています。

「ベースボールLIVE」運営会社：ソフトバンク株式会社

パ・リーグ公式戦全試合、交流戦（パ・リーグ主催試合）、パ・リーグ クライマックス・シリーズ、一部のオープン戦（パ・リーグ本拠地での主催試合）をライブ配信・見逃し配信でお楽しみいただけます。PayPayドームで開催する福岡ソフトバンクホークスの主催試合では、様々なカメラアングルから好きな視点を選んで視聴できるマルチアングル配信や、球場にいるかのような臨場感あふれるVR配信も楽しめます。

2023年3月～2024年2月までは定価660円（税込）/月のところ550円(税込)でご提供。また、ソフトバンクのスマホで指定の料金プランにご加入中のお客様は、「ソフトバンクプレミアム エンタメ特典（注1）」にエントリーいただくと、月額利用料の20%をPayPay付与いたします。

利用料：2024年2月まで月額550円（税込） 2024年3月以降 月額660円（税込）

お申し込み受付開始：2023年3月1日～

（注1）ソフトバンクプレミアム エンタメ特典の適用条件で規定されている指定の料金プラン（メリハリ無制限、ミニフィットプラン+、スマホデビュープラン、スマホデビュープラン+）に加入している必要があります。また、サービスの月額料金支払いをソフトバンクまとめて支払いに設定する必要があります。PayPayポイントは月額利用料の税抜価格に対して付与されます。PayPayポイントを受け取るには「PayPay」アプリケーション内でのアカウント 連携が必要です。PayPayポイントは出金・譲渡不可。PayPay/PayPayカード公式ストアでもご利用可能です。

<https://baseball.mb.softbank.jp/>

「パーソル パ・リーグTV」運営会社：パシフィックリーグマーケティング株式会社

パ・リーグ6球団公式動画配信サービス「パーソル パ・リーグTV」は、パ・リーグ6球団主催一軍・二軍公式戦をライブ視聴可能。各種データや選手情報も充実し、チェックしながら視聴できます。2012年以降のパ・リーグ主催試合は全てアーカイブされ、10年間約100万件の動画ライブラリから、プレー、ジャンル、条件検索で動画視聴が可能になり見放題。パ・リーグの全てを観るなら、「パーソル パ・リーグTV」でお楽しみください。

利用料：パ・リーグ見放題パック月額950円（税別）（注2）～/1Dayチケット600円（税別）

（注2）パ・リーグ各球団の有料ファンクラブ会員特別価格適用の場合

<https://pacificleague.com/ptv>

< 報道関係者様からのお問い合わせ > パシフィックリーグマーケティング株式会社

✉ pr@plm-baseball.co.jp



パシフィックリーグマーケティング株式会社。パ・リーグ6球団の共同出資会社として2007年に設立。「6球団でまとまったらよいこと」「1球団ではできないこと」を考え方の軸として、ビジョンに「プロ野球界、スポーツ界の発展を通して、日本の社会全体を明るく元気にしていくこと」、ミッションに「プロ野球の新しいファンを増やすこと」を掲げ、社会におけるスポーツの新たな価値を提供できるよう、時代の環境変化に適應しながら、ビジョン・ミッションの実現のため事業を推進しています。